

阿づまの光

A Z U M A N O H I K A R I

かぎりなく身は新しく生まるなり
昨日の殻を今日は忘れて

【尊師 出口日出磨】



教主さまお作

灰釉茶盃「嘉喜」
【金竜海土、松倉館柿釉】

厳しい修行道（三代さまのお歌に学ぶ）

東京宣教センター長 橋本伸作

9月の東光苑オンライン講座で、佐々木敏朗・大本楽天社代表の講座を拝聴しました。講題は「大本三代教主・出口直日の歌の心」。お話をお聞きし、作歌に対する三代教主さまの厳しいまでのご姿勢に、深い感銘と感動を覚えました。

『村人に笑はれながらこの夏も一番おそく田植してをり』

『いくばくの大豆とりいれて背負ひくる霧這ひて冷ゆる夕山道を』
この二首は、昭和22年、竹田の郷で、ご病気の出口日出磨尊師さまを看守られながら、農業をなさっておられたところのお歌です。辛い境遇に静かに耐えられながらも作歌を続けられたご精神には、想像を絶するものがあります。三代教主さまに短歌を指導された夏山茂樹先生は、「作歌は冗談半分ではできない。絶えざる精神的集中と辛抱強い努力とを必要とする」とおっしゃっております。三代教主さまのお歌について夏山先生は、「常に妥協することなく虚偽を憎み真実を追って誠実に率直に生きている」と評されています。作歌は省みる力を養うと申しますが、三代教主さまのご姿勢を拝し、「省みる」とは、厳しいまでの修行道であると痛感いたしました。

ところで、今年の「みろくのよ」誌十月号に、「心に救いを、全てに愛を」と題する山田歌総務部長のインタビュー記事がございます。その中に、15歳で亡くなった娘さんが父親の枕元にたち、自分は霊界で幸せに暮らしているが、短歌ができないと天国へ行けないので必死で勉強している、というお話が載っています。聖師さまのお示しでは、短歌は天国の言葉であり、天国へ行くために、日ごろから作歌を心がけなければならぬとのこと。東京宣教センターでは毎月、「東光苑短歌会」を行っています。ご感心のある方は、ぜひ東京宣教センターまでご連絡ください！



東光苑月次祭を執行

10月東光苑月次祭・市杵島姫命例祭は10月10日午前10時30分から、齋主・加藤道明祭務課長のもと執行され、73人が参拝した。

当日は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、関東教区主会長をはじめ、各分所・支部から代表参拝をお願いしての祭典となった。

祭員は本部職員が、また大本神諭拝読は柿崎哲男総務管理課長が担当した。

祭典後、橋本伸作東京宣教センター長があいさつをした。



出口紅作陶展〔第2期〕 みろくの春

感想・アンケート紹介

○多様な作風で、のびやかな印象を受けました。大変な情熱を感じました。

○土・水を縁のある所から使用していたり、良いものを拝見いたしました。

(一般・男性)

○お作品の一点一点が魂に響き、厳しさと美しさ豊かな表情がいつも感動と喜び明日への力の糧になり、身体全身にあびて感謝でいっぱいです。(一般・女性)

○とても素晴らしい作品でした。私が戦国の武将だったら、そっと自分だけの宝物にしてしまおうと思いました。

(一般・女性)

○どの作品もひとつとして同じ趣のものがなく、使われている土も釉薬も違うとはいえ、ここまで多彩なことに今さらながら驚きました。

(信徒・女性)

東光苑七五三詣り

～お子様、お孫様の成長に感謝を込めて～

東京本部・東光苑のご神前で、健やかな成長の感謝と今後の無病息災を、ご祈願されませんか。

七五三詣りは、3歳、5歳、7歳を迎えるお子様が、11月15日前後に、祝詞奏上によるご祈願とお祓いを受ける行事です。節目の年を迎えられたお子様、お孫様に、七五三詣りをすすめていただきます。

七五三詣りの祭典は、11月14日(日)の東光苑秋季大祭に合わせて行われます。また、個人でのご参拝も、曜日を問わず受け付けております。別室での着付け、記念撮影も可能です。

詳しくは、下記、東京宣教センター祭務課へお問い合わせください。

大本東京宣教センター：Tel 03-3821-3701 (代表)

祭典内容：七五三詣祝詞奏上、玉串捧奠、等

ご下付品：千歳飴、お菓子

御玉串料：5,000円以上



東光苑オンライン講座

12月15日(水) 19:00～



大本の南米宣教②～大本インテルナツィア編～

講師：藤本和治 (大本インテルナツィア所長)



「大本開祖のお筆先に『何事も遠国から開けてくるぞよ』というお示しがございます。わが国日本から一番遠い国はブラジルで、国際語エスペラントとその精神を中心とした活動が、開花し発展することは、やがて地上人類の理想とする世界の実現へつながるのではないかという強い希望を抱いております。」

【大本インテルナツィア開設記念祝賀会教主さまご挨拶 (2004年12月3日)】

大本東京本部ホームページをご覧ください！

東光苑・秋季大祭の参拝について

東光苑秋季大祭の参拝者受け入れについては、新型コロナウイルス感染状況を見ながら検討いたします。ご連絡は、祭典直前となりますが、ホームページなどでお知らせいたします。

皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力のほどよろしく願いたします。

なお、祭典の様子は、大本東京本部の信徒専用ページからライブ配信いたします。また、通常のご参拝は可能です。ただし、ご宿泊については、しばらくの間、受付いたしませんので、ご了承ください。

大本東京宣教センター

12月 東光苑祭典・行事予定

12日(日) 午前10時30分
東光苑月次祭・市杵島姫命例祭

15日(水) 午後7時
東光苑オンライン講座(配信)

講師 大本の南米宣教②

講師 藤本和治(大本インテルナツィア所長)

出口日出磨尊師30年祭

16日(木) 午前10時30分
開祖聖誕祭(185年)

25日(土) 午前10時30分
出口日出磨尊師30年祭

※行事の延期や中止、祭典の参拝をご遠慮いただくなど、予定を変更する可能性があります。